春照小学校

C・Sだより

コミュニティ・スクール

令和元年 5 月 29 日
第 1 号
春照小　学校運営協議会

春照小学校コミュニティ・スクールがスタートしました！

去る 4 月 26 日(金)に第 1 回学校運営協議会が開催され、コミュニティ・スクールが本格的に始まりました。

このＣ･Ｓだよりは、学校運営協議会で話し合われた内容や、学校運営協議会で行う取組について保護者や地域の皆さんにお知らせするために発行するものです。どうかお読みください。そして、保護者や地域の皆さんに参画していただくことも随時紹介いたしますので、奮ってご参加ください。

そもそも、コミュニティ・スクールとは？

コミュニティ・スクールとは、法で定める学校運営協議会を設置する学校を指します。

学校運営協議会は、学校・家庭・地域の代表者が協議して、子どもに付けたい力や求められる具体的支援などを共有し、子どもを軸とした役割分担による協働体制を整える役割を持ちます。よりよい学校づくりや目指す子ども像などを共有したうえで、そのための具体的支援・協働内容として、学校、家庭、地域で何ができるかを熟議し、役割分担による協働体制を確立していくものです。つまり、協議や協働を通して、「地域の子に、こんな子どもに育ってほしい」「子どもたちのために学校を良くしたい」「元気な地域を創りたい」といった「願い」や「志」が集まる学校を目指すものです。

学校運営協議会の委員の皆様　　　お世話になります。　　　　　　　　　　（敬称略）

委員長	仲谷　昭	元小学校教員・藤川区自治会長
副委員長	久郷　朋之	ICT 教育支援ボランティア
委　員	谷口　康	伊吹山麓スポーツ文化振興事業団職員
委　員	的場　育代	伊吹山文化資料館指導員
委　員	清水　冬子	学校支援地域本部ボランティア
委　員	原田　進一	ＰＴＡ会長
委　員	田中　由美子	ＰＴＡ副会長

第 1 回学校運営協議会の内容

1．学校運営協議会の趣旨説明（学校側から、学校運営協議会の趣旨を説明しました。）
2．自己紹介（各委員が自己紹介しました。）
3．会長等選出（会長に仲谷委員、副会長に久郷委員が選出されました。）
4．学校教育目標および教育の重点について（校長から教育目標や教育の重点について説明し、協議の上、承認していただきました。）
5．学校教育および学校運営協議会の年間活動計画について（詳細は、裏面をご覧ください。）

春照小学校　学校運営協議会　令和元年度の計画

学校運営協議会では、大きな２つの目標を設定しました。

１　保護者や地域の方々が学校へ参画する文化を醸成する。
２　読書に親しむ文化を醸成する。

この２つの目標に向かって、今年度は、以下のことを行います。

①現在春照小学校で行っている地域学習に、保護者や地域の皆さんにも参加していただく。

例えば・・・わき水に関する学習
伊吹山に関する学習
伊吹山登山
昔の遊び、昔の生活

☆子どもたちと一緒に、地域について学びましょう。

②今年度、春照小学校の図書館がリニューアルされます。これに伴い、蔵書の整理などに多くの方にお手伝いいただきたいと思います。

すでに、保護者の皆様には、「**図書ボランティア**」募集の案内をさせていただきました。あわせて、「**読み聞かせボランティア**」をしていただける方を募集しています。

☆皆さんとともにリニューアルした学校図書館で、子どもたちは学習を深めていきます。

③**プログラミング教育**に関する研修会の開催

来年度から、プログラミング教育が必修化となります。学校では、ボランティアの方の支援を得ながら、準備を進めているところです。

保護者や地域の皆様にも、この新しい取組について理解していただくために、また地域文化の振興のために、プログラミング教育に関する体験型の研修会を開催します。

以上、３つの取組を計画しています。どの取組についても、皆様方の参加をお待ちしています。

また、日程等の詳細については、このＣ・Ｓだよりや春照小学校ホームページの「コミュニティ・スクールのページ」でご案内いたします。